新潟県立新潟工業高等学校 グランドデザイン ロードマップ

【教育目標】

「平和で民主的な社会の形成者を育成することを目的として、豊かな人間性と健やかな身体を育み、科学技術の進展に対応できる創造的な能力と実践的 な態度を養う。」

- ●基礎的な学力および専門的な能力の向上を図る●スポーツ活動、文化活動に積極的に取り組む●自他を敬愛し、ボランティアの心を育む

【目指す学校像・学校経営計画】

- ●進路実現を達成できるように、進学にも就職にも強い学校づくりを進める。
- ●自立性と社会性を育み、豊かな心を育てるとともに、健全な身体の育成を図る。
- ●将来の在り方を見据え、地域社会に開かれた学校づくりを進める。

【生徒・学校の現状】

- ●主体的な学びと地元から世界 に目を向ける意識の醸成の必 要性
- ●工業科の横断的な取り組みの 実施によるコミュニケーショ ン能力の育成の必要性
- ●必要な情報の的確な収集能力 の育成と多角的に分析し、活 用できる能力の必要性
- ●リーダーシップを発揮し、多 様な専門性をまとめながら課 題解決の方法を創造する能力

【新工未来プロジェクト】

- ●地域に根ざし、ふるさと新潟の未来を支えるグローバル人材の育成
- ●地域と連携し、地域に貢献するグローバル人材の育成

【育成する生徒像】

- ●科学技術立国の一端を担う気概を持って取り組む人材
- ●工業技術者としての自覚と誇りを持った、ものづくりのスペシャリスト
- ●自律性と社会性、豊かな心・強い心を持った、健全な人材
- ●グローバルな視点と科学的な思考を備えた人材

【予想される社会の変化】

- ●人工知能 (AI) の実用化や高度情 報化の更なる進展による、世界的 な工業技術の多様化と高度化。
- ●仮想空間と現実社会が世界的に リンクし、多種多様な情報を扱う 高度情報化社会
- ●工業技術の世界基準化が進み、世 界中の技術者が行き交う時代の 到来
- ●高度情報化による電子化に対応 し、情報機器に精通しそれを駆使 できる人材の必要性

【生徒の将来像】

未来を創造し、リードする技術者

【育成する資質・能力】

- ●多様な地域産業を俯瞰した思考力
- ●課題を解決するための創造力と課題解決へ向けて努力す る継続力
- ●他者と議論しながら、課題解決を図るコミュニケーション
- ●技術・技能に精通し、新しい技術についても興味関心を持 って修得する探求心

【育成すべき資質・能力に基づくルーブリック】

	資質・	能力の基準	レベルI	レベル2	レベル3
			工業技術について関	主体的に学び工業技術者	学んだ知識を、社会の課題
			心意欲を持ち、学びの	として社会の課題を考え	に関連づけ課題解決の方法
		知識	ための準備や安全に	学んだ技術を用い、基本	を説明でき、技能実習では
		技能	配慮する姿勢が見ら	的な技能を体現できる。	発展的な工夫を加えること
			れる。		ができる。
			自分の意見や考えを	自分の意見や考えをまと	相手の考えや意見を取入れ
	*	表現力	書き出すことができ、	め、それに沿うように表	ながら考えをまとめ自分ら
	育成する資質・能		相手に発信しようと	現でき、プレゼン資料づ	しく表現でき、理解が得ら
		発信力	する姿勢が見られる。	くりができる。	れるように発表できる。
			必要な情報を積極的	学んだ知識・技能と収集	学んだ工業技術と多くの情
	能 力	思考力	に収集する姿勢が見	した情報を関連づけ活用	報から新しいアイデアを導
		判断力	られる。	できる。	くことができ、分析・活用す
		刊的刀			ることができる。
/		リーダー	チームの活動に参加	与られた役割の意味を考	チームの活動の目標を理解
		シップ	し、チームのために行	え、メンバーをまとめる	し、考えや意見を主導的に
		協調性	動しようとする姿勢	手助けができ、意見に耳	まとめながら発展的になる
		責任感	が見られる。	を傾けることができる。	よう協働して活動できる。

【具体的な取り組み】

- ★教科等横断的な視点に立った授業の実践
- ★技術革新に対応できる技術と知識の習得
- ★ICT を活用した個別指導体制の整備
- ★地域産業界、高等教育機関と連携したキャリア教育の充実
- ★実践的な英語力の習得とコミュニケーション能力の育成
- ★人権教育の実践と規範意識の醸成
- ★防災、安全、健康に対する意識の向上
- ★芸術文化的な活動の充実

資質・能力の基準		レベルI	レベル2	レベル3
	知識技能	工業技術について関 心意欲を持ち、学びの ための準備や安全に 配慮する姿勢が見ら れる。	主体的に学び工業技術者として社会の課題を考え学んだ技術を用い、基本的な技能を体現できる。	学んだ知識を、社会の課題 に関連づけ課題解決の方法 を説明でき、技能実習では 発展的な工夫を加えること ができる。
育成すべき	表現力発信力	自分の意見や考えを 書き出すことができ、 相手に発信しようと する姿勢が見られる。	自分の意見や考えをまとめ、それに沿うように表現でき、プレゼン資料づくりができる。	相手の考えや意見を取入れ ながら考えをまとめ自分ら しく表現でき、理解が得ら れるように発表できる。
べき資質・能力	思考力	必要な情報を積極的 に収集する姿勢が見 られる。	学んだ知識技能と収集した情報を関連づけ活用できる。	学んだ工業技術と多くの情報から新しいアイデアを導くことができ、分析・活用することができる。
	リーダー シップ 協調性 責任感	チームの活動に参加 し、チームのために行 動しようとする姿勢 が見られる。	与えられた役割の意味を 考え、メンバーをまとめ る手助けができ、意見に 耳を傾けることができ る。	チームの活動の目標を理解 し、考えや意見を主導的に まとめながら発展的になる よう協働して活動できる。